



南高 律・啓・創

進路だより HOP! STEP! JUMP!

9月号

平成26年9月1日
福島南高・進路指導部

9月の行事

- | | |
|---------------------|---------------------------|
| 1日(月) 第1回進学推薦会議 | 16日(火) 就職試験開始 |
| 3日(水) 第1回就職模擬面接指導 | センター出願ガイダンス |
| 4日～12日 第2回進路希望調査 | 18日(木) 国際理解講座 (45分短縮授業) |
| 4日(木) ワックス塗布 ～5日 | 19日(金) KGGS 姉妹校交流派遣 ～10/2 |
| 7日(日) 第52回全商英語検定 | 第1回ベネッセ・駿台マーク模試 (3年) ～20日 |
| 9日(火) 前期期末考査 (～12日) | 22日(月) 第2回進学推薦会議 |
| 9日(火) 就職希望者模擬面接最終指導 | 24日(水) 第4回交通安全指導 |
| 10日(水) 2学年保護者会 (午後) | 第3回PTA朝の挨拶運動 |
| 12日(金) 小論文講習会(3年) | 28日(土) 第51回全商情報処理検定 |
| 第2回学校生活アンケート | 29日(金) 前期終業日 (23456 授業) |
| 13日(土) 新宿セミナー第3回 | 全校集会 ・スガイレポート (2年) |
| 看護医療全国模試 (3年) | センター試験出願開始 ～10/9 |
| | 30日(月) 前期末生徒休業日 |

センター試験 [1/17] まであと137日

就職試験開始 [9/16] まであと15日

進学希望者へ

毎年言われていることだが、進学する気があるなら、3年生の、部活を引退した後からでは遅すぎる。一部の生徒が毎年「私は部活を引退した後から本格的に受験勉強を始めた」と言っているものもいる。確かにそれで国公立に入ったものもいるかもしれない。しかし、そういう生徒は1, 2年次の定期考査においてもしっかり点数を取り、課題だけは最低限提出している、という状況の生徒達であることが多い。1, 2年次に何も勉強していない、そして赤点だらけだったが3年生から勉強して国公立に合格した、という意味ではないということを理解してほしい。今現在受験勉強を本気でしている3年生なら分かるだろう。偏差値を上げるのに魔法などない。努力した分、勉強した分しか点数は取れない。そして毎年3年生は思うのである。「1, 2年生の時からやっておけばよかった」と。このメッセージを1, 2年生は受け取っているだろうか。3年生が毎年とても悔しい思いをして残したメッセージを良い方に生かせる人物になってほしい。大学受験は全国の高校生がライバルになるのである。福島県内の高校生だけではない。1年生からこのことを実感し日々取り組んでほしい。今努力をすることは将来の自分を助ける。今サボることは将来の自分に後悔を与える。自分が将来どうなりたいか考えて行動しよう！

就職希望者へ

今年の3年生の就職希望者は例年の倍、21名である。しかし求人は限られている。求人票というのは南高生にだけ出しているのではなく、日本全国の高校生に対しての求人である。また必ずしも希望すれば受験を許される訳ではない。受験人数が限られている企業を複数の生徒が希望すれば校内選考になる。落選すれば受験すらできないのである。

進路指導部で企業訪問をした際に共通して求められた生徒像は ①高校生らしく元気である

こと ②欠席が少ない ③礼儀正しく自ら挨拶ができる ④部活動を3年間やり抜き、上下関係も学んでいる である。つまり就職試験の直前になって準備しても間に合わないものばかりである。1年次より意識して行動していれば自然とその雰囲気が出る。その日だけ取り繕っても面接官には見抜かれる。常に体調管理を意識し、元気に挨拶して高校生活を送っていればいいだけであるが、それがなかなかできないのが現状である。企業は「この人物が我が企業に有益な存在になるのか」を求めている。直前の準備だけでうまくいくはずがない。日頃から意識して行動しよう。

大学推薦・就職の校内選考について

校内選考について理解してほしい。校内選考というのは同じ大学の推薦、あるいは就職の受験先を複数の生徒が希望したときに発生する選考である。生徒の色々な側面を吟味するが、成績、つまり評定平均がその選考の大変大きなウエイトを占めている。つまり、行きたい大学の指定校、入社したい企業の受験を希望しても、ライバルがいれば必ず選考される。そして誰しもが良い大学、良い企業に入りたい。ということは必然とそういったところには選考が発生する。しかし過去の自分に戻って成績を上げることはできない。評定平均というのは1,2,3年の成績全ての平均であるので、3年生の時だけ頑張ってもそんなに上がる訳ではない。こういったことを1年次から理解し、行動してほしいのである。なんでも直前になって、「え？そうなんですカー？」などと言っている場合ではない。高校生は半分大人である。自分の将来を見据えて行動するということがどういうことなのか。自ら考えて決めて欲しい。

出願に向けて

9月から就職試験、AO入試などが開始されます。また10月下旬以降からは私立、国公立の推薦入試が始まります。試験に出願する際の手続きは正式な書類です。毎年書類の作成間違い、期限の勘違いなど様々なトラブルが起きております。そういったことのないように、まず何でも自ら調べ、自分で一番把握しておいてください。受験料の支払いなども含めてなるべく自分でできることは自分で処理をしていきましょう。正式書類は期限を過ぎると何があっても受け付けてもらえません。緊張感を持って取り組みましょう。

進学推薦会議日程

回	月 日	出願希望書提出〆切	審議対象校	備考
第1回	9/1(月)	8/22 (金)	出願開始日が9月中の出願校	*他、必要に応じ、随時開催
第2回	9/22(金)	9/12 (金)	出願開始が10月中の出願校 (公募推薦) 出願開始日が <u>10月14日までの指定校</u>	
第3回	10/8 (水)	10/1 (水)	出願開始日が11月中の出願校 (公募推薦) 指定校 (10/5以降の出願開始日のもの)	
第4回	11/4 (火)	10/27 (月)	センター試験を課す国公立大学等 出願開始日が12月以降出願校	
第5回	12/1 (月)	11/25 (月)	出願開始日が1月以降出願校、その他	

上の表を見て予定を確認してください。

就職関係日程

Information

- 9月 3日(水) 第1回就職模擬面接
4日(木) 就職応募書類発送(進路指導部)
9日(火) 就職希望者模擬面接最終指導
*就職試験通知到着後、受験届を提出(公欠願を兼ねます)。
16日(火)~ 就職試験開始 ※休日等を利用し、会場の下見をしておきましょう。
*受験終了後は受験報告書を進路指導部へ提出。

◎就職試験最終チェック ~ 下調べは万全かな? □にチェックしよう。~

○身だしなみ

- 服装は制服。正しく着用しよう。(9月中は夏服です。)アイロンをかけたり、クリーニングに出して清潔にしておくこと。ワイシャツやブラウスは学校指定のものを着用する。靴も汚れていないものを。
- 靴下や下着を清潔に。(下着は白無地のもの。靴下のワンポイントも不可。)
- 黒のベルトをつけること。(男子)
- ワイシャツなど、袖も含めてボタンは全部きちんとついているか。
- 頭髮はきちんとしているか。女子の場合、長い場合は束ねること。
- スカートの丈はきちんとしているか(女子)、ズボンの裾はほつれたりしていないか。(男子)
- 爪はのびていないか。(マニキュアなどもつてのほか)また化粧は厳禁。(眉毛なども細くしすぎない)

○持ち物

- 生徒手帳・筆記用具・メモ帳
- ポケットティッシュ・ハンカチ(地味なもの)
- 受験先から指定されたもの(印鑑など)
- 携帯電話の電源はOFF。(マナーモードも駄目。試験中に鳴ったらまず不合格。)

○履歴書・求人票の内容や学校についての事項

- 志望動機の内容や部活動、係のことなどは質問されても答えられるようにしておこう。(履歴書のコピーは必ずとっておくこと。)
- 求人票の記載事項についてもう一度確認しておこう。
- 校訓や生徒数など学校に関することはもう一度確認しておくこと(生徒手帳参照)

○試験場までの下調べ

- 集合時間までに会場に到着できるように、徒歩での所要時間や電車・バスの時間を調べておく。
- 休日を利用して下見をしておく。

模擬面接は最低2回行います。「基本」+「自分らしさ」をアピールするのがポイントです。

[志望動機例]

(※過去の受験者例から抜粋)

私は以前から公務員を志望しておりました。そして忙しくも充実した仕事内容から税務職を志望しました。理由としては高校時代に学習した簿記の知識をさらに深めながらも多くの人々のために、多くの人と関わりながら働きたいと考えたからです。今までの知識とは比較にはならないとは思いますが、努力してきた過程とその経験を礎としながら精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。

[自己紹介例]

私は普段の生活において「けじめ」を大切に考えて行動しております。何事に取り組むにしても成功と失敗との大切な分岐点となるべき時が必ずあると思います。そのようなときに最善の努力ができるようにと考え、物事の節目節目をしっかりとした目で見極めた上で行動するように心がけておりま

す。問題にぶつかり挫折しそうな時など、本当に自分がすべきことを考え、目標をしっかりと見据えて行動することが大切だと考えております。一つの失敗をそのまま終わらせてしまうのではなく、それをも成功の礎とできるようにこれからも頑張りたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

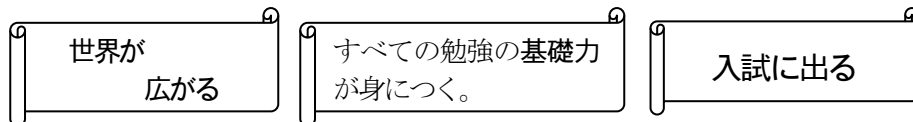
〔社会人としての目標〕

お客様、また同僚との良好な関係を築くためには信頼を得ることが何より大切なことと考えます。そして、その信頼関係は普段の言動や周囲への心配りから生まれるものと考えますので、しっかりとコミュニケーションを取りながらも礼儀をわきまえた生活を心がけ、しっかりと信頼関係を築いていければと考えています。

受験生なら新聞を読もう

就職においても、進学においても時事問題は再頻出問題。世の中の動きを把握し、それに対して常に自分の意見を述べる習慣をつけておこう。面接や小論文において何かを伝えるにはまず伝えるべく中身が必要です。新聞からまずは基礎知識を増やすことが、そういった主張を裏付けるときにとっても役に立ちます。勉強の合間に毎日読む時間は作れます。要は作ろうとするかしないかです。積極的に読んでいきましょう！！

新聞3大メリット



- ① 面の見出しを読む…見出しは最も大切なことを簡潔に表現。内容予想してみるのもいい。
- ② 面の前文を読む…面白ければ本文へ進もう。内容がわからないときも本文へ進もう。
- ③ インデックスを読む…2面以降の記事で大事なニュース、面白いニュースが要約されている。
①～③で1日のできごとがほとんど把握できる。
- ④ 新聞のコラム（天声人語、社説など）を読む…文章のお手本として。文章力、読解力に自信がない人は書き写す訓練をしよう。
- ⑤ 全体をパラ見する…余裕があったらパラパラめくってみる。記事だけでなく広告にも新しい発想や出会いがあるかも。

